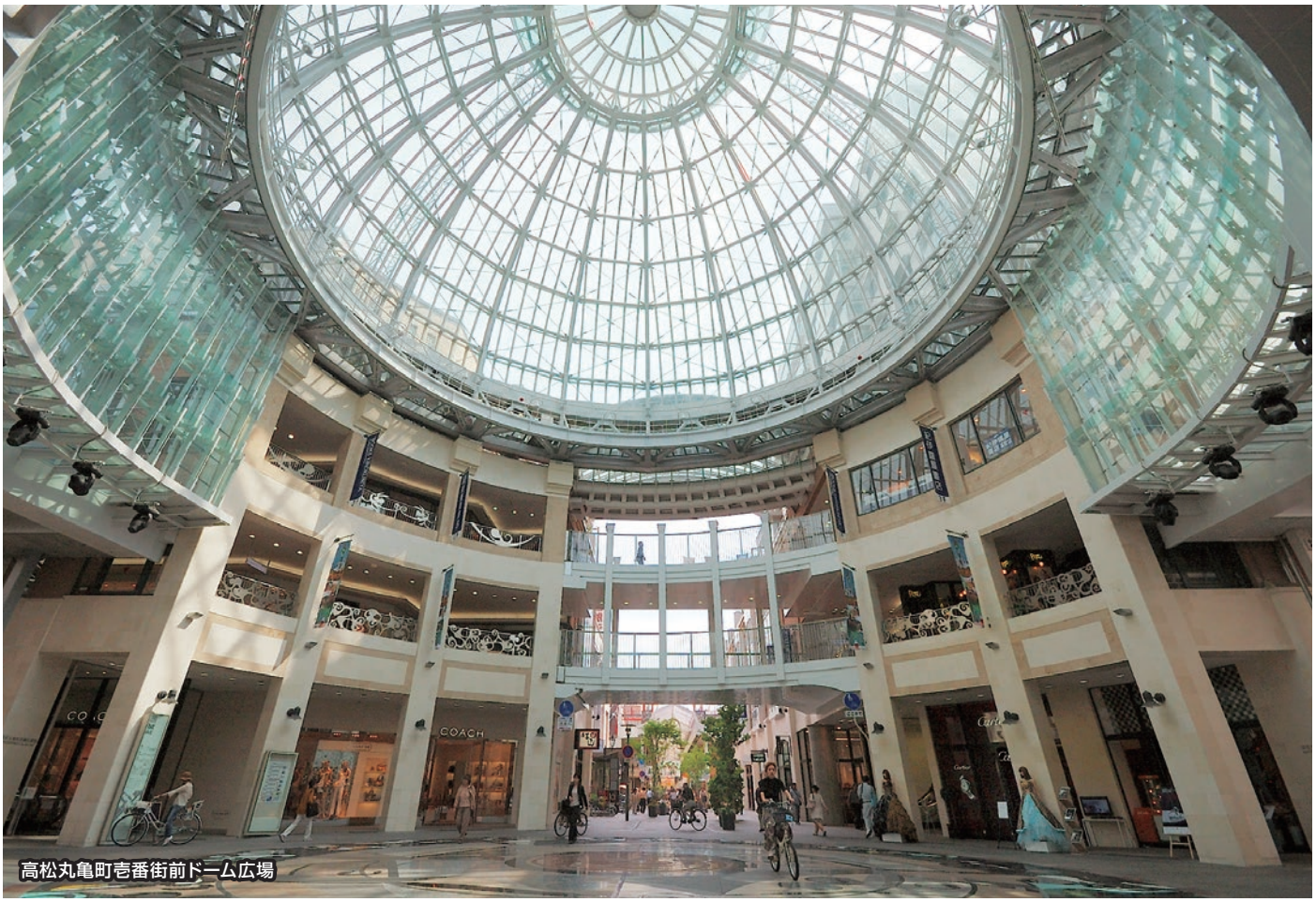
かがわの 中小企業と組合

Small Business & Associations

11

2026 November NO.826

ゼミナール
特集
専務のつぶやき
金融ニュース
情報連絡員レポート



高松丸亀町壱番街前ドーム広場

特　集

「稼ぐ力」の強化に何が必要か～『中小企業白書（2026年版）』を読んで（下）～

専務のつぶやき

-第1回-　～県産ワインを試飲して思う～

香川県中小企業団体中央会
〒760-8562 高松市福岡町2丁目2番2-401号（香川県産業会館4F）
TEL 087-851-8311 FAX 087-822-4377

香川県中央会　検索
https://www.chuokai-kagawa.or.jp

会員の皆様へ、団体割引制度があります！

西日本自動車共済（経済産業局認可組合）の自動車共済です！

自動車保険で お困りはありませんか？

西日本自動車共済に相談してみませんか？

相談無料



★団体割引 **20**％が適用できます！

★他損保からの乗り換えも簡単です！

★割引の対象となる方は…

①【会員の皆様】

②【会員企業の役員・従業員】

③【②の同居の親族】

④【②の別居の扶養親族】まで対象です！



詳しくは　087－851－3208　香川県火災共済協同組合まで、お気軽にお問合わせください！
または、　087－822－6309　西日本自動車共済協同組合　香川県支部まで

新築建物のお得な火災共済のご案内（築浅割引）



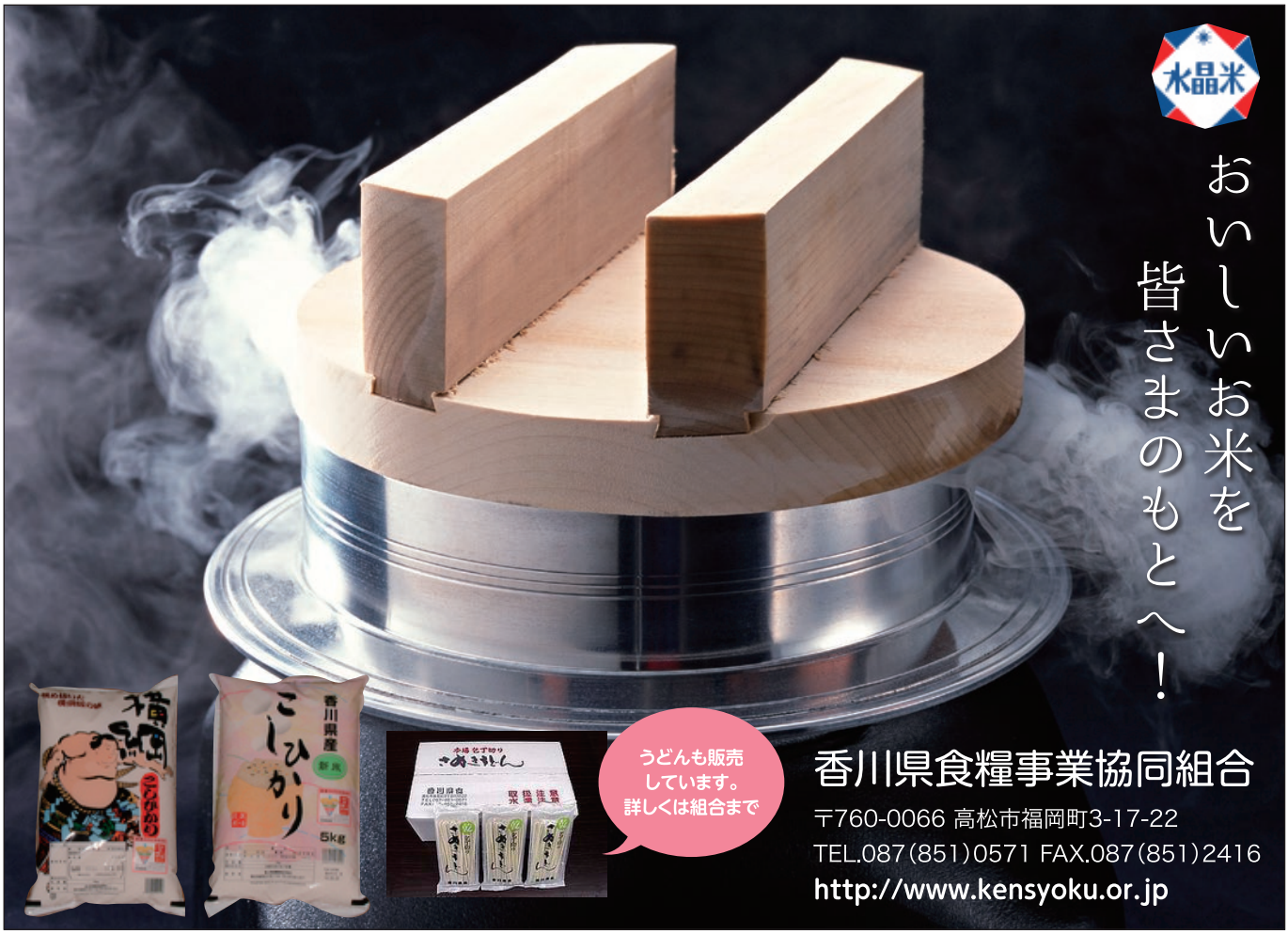
火災共済では新築の**住宅だけではなく、事務所・店舗・工場・倉庫等の建物すべてに築浅割引が適用になります。**

新築～築5年未満　**70%割引**

築5年以上～築10年未満　**60%割引**

築10年以上～築20年未満　**30%割引**

香川県火災共済協同組合　高松市福岡町2丁目2番2-501号　☎(087)851-3208



香川県食糧事業協同組合

〒760-0066 高松市福岡町3-17-22

TEL.087(851)0571 FAX.087(851)2416

http://www.kensyoku.or.jp

追　悼



香川県中小企業団体中央会会長　古川康造　氏　が令和8年10月16日、ご逝去されました。

古川会長は令和6年6月に本会会長に就任。フィリピン・インドネシアの送り出し機関との外国人材受入れに関するMOU締結やマッチングイベントの開催、本会創立70周年記念式典の催行など、その卓越したリーダーシップをもって本会の運営に多大なるご尽力をいただきました。

高松丸亀町商店街振興組合理事長として商店街再開発事業をけん引され、その民間主導の取り組みは商店街再生の成功事例として注目を集め、全国各地からの視察、講演など精力的に対応されていました。また、香川県商店街振興組合連合会理事長、（公財）高松観光コンベンション・ビューロー理事長、内閣官房や経済産業省などで数多くの公職を歴任。関係各位から厚い信頼を寄せられておりました。

会員の皆様にはお世話になりましたことを御礼申し上げますとともに、謹んで哀悼の意を表し、心よりご冥福をお祈りいたします。

【古川会長 略歴】

昭和32年／高松市丸亀町生まれ
昭和58年／家業の野田屋電機に入り、四国で最初のパソコン専門店を開設
平成19年／高松丸亀町商店街振興組合理事長 就任
平成25年／高松中央商店街振興組合連合会理事長 就任
平成30年／香川県商店街振興組合連合会理事長就任
令和6年／香川県中小企業団体中央会会長 就任

内閣官房…地域活性化伝道師／総務省…地域再生マネージャー
国土交通省…UR都市機構まちづくり支援専門家
経済産業省…中小機構まちづくりアドバイザー
（公財）高松観光コンベンション・ビューロー 理事長
せとうち観光専門職短期大学 副学長／香川大学非常勤講師
高松城の復元を進める市民の会 理事長　　他役職多数

あちこちに足跡（デジタル・フットプリント）を残していませんか？



宍戸 栄徳
香川大学名誉教授

Harunori Shishido

1 今年9月、カーシェアリングサービス「タイムズカー」を運営するパーク24グループにおいて、外部からの不正アクセスによる大規模な個人情報漏洩がありました。後を追うように連日、企業・団体に対するサイバー攻撃が報じられ、個人情報をはじめとした情報漏洩が起こっています。以前から、マルウェアや詐欺メール・詐欺サイトによる個人レベルでの情報漏洩に対する注意喚起がなされていて、対策を取られている方も多いと思います。

しかし、業務上の必要性から個人の情報を収集して利用している企業・団体がサイバー攻撃に遭い、まとめてごっそりそれらの情報を抜き取られてしまえば、個人が必死になって守っている自分の情報が公開されてしまいます。深刻な問題です。

2 その一方で、知らない間に自分で自分の個人情報をばらまいている事にほとんどの人が気づいていないという状況があります。デジタル・フットプリントという言葉をご存じでしょうか。デジタル・フットプリントというのは、インターネット上に残る活動の足跡です。これには氏名、住所、電話番号、生年月日のほか、位置情報やSNSへの投稿内容、共有した写真などが含まれます。

現在、スマートフォンやInternetを使用せずに普通に生活することは困難になっています。しかし、それらを利用したときに種々雑多なデジタル・データをInternet上に残してしまいます。それらはデジタル・タトゥーと呼ばれるように半永久的に保存されてしまいます。例えば、買い物をしてキャッシュレスやクレジット・カードで支払いをすると、何処の店で何時、何をいくらで買ったと言う記録が残されてしまいます。携帯電話のGPS機能をONにしていると行動の記録がすべて残ります。この2つの情報だけで、持ち主がどこに住んで、何処で働いていて、どのような買い物をしているかをほぼ間違いなく知ることができます。24時間誰かに尾行されているようなものです。

3 さらに、SNSでの情報発信や他の人の情報への「いいね」などの反応を読むとその人の考え方や旅行などの非日常の行動も知ることができます。場合によっては自分の思想・信条まで自ら世間に広めているかもしれません。個々のデータを見るだけでは明確には分からないことであっても、それらを特定の個人に関連付けて分析すれば、人間像が驚くほど正確に分かってしまいます。

巨大IT企業はもちろん、普通の企業もデジタル・フットプリントを集めて営業などに活かそうとしています。以前は食事や買い物をしたときにスタンプ・カードにスタンプを押して貰い、スタンプの数が規定数に達すると何らかの特典を受けられるという集客方法がとられていました。現在は、多くの店が同様のサービスをアプリに変更しています。キャッシュレス支払いの時にはポイント付与もあります。これらは、スタンプ・カードでは顧客の情報の有効利用が難しいがアプリなら詳細な情報を知ることができるので効果が各段に大きいのです。

4 これらの個人情報をたくみに使っているのがターゲティング広告です。各種の個人情報を分析して、この人にはどのタイミングでどのような広告を見せれば購買行動に結びつくかを分析してきめ細かく広告を行うのです。ネット検索をした商品の広告を別の機会にネットで見た経験があると思います。これは煩わしいと感じることもあるが調べたいと思っている情報に誘導してくれるので便利であるともいえます。しかし、悪意を持った人間がこれらの情報を収集して悪巧みをすれば善良な市民にとって大きな脅威になります。

現実世界で、何処にも足跡を残さずに生きていくことは難しいです。まして、ネット社会でデジタル・フットプリントを残さずに生きていくことも不可能な世の中になりました。ありとあらゆる事がデジタル化した世界で少しでも安全に生きていくために。今一度、ネット社会の危うさについて考える時が来ていると思います。

中小企業白書を読む VOL.3

「稼ぐ力」の強化に何が必要か

～『中小企業白書（2026年版）』を読んで（下）～

プロフィール

桜美林大学リベラルアーツ学群教授　**堀　潔**

1990年慶應義塾大学大学院商学研究科博士課程単位取得退学。常磐大学専任講師を経て1994年桜美林大学経済学部専任講師。2003年より現職。2021年より副学長。現在、日本中小企業学会会長、公益財団法人大原記念労働科学研究所理事・所長、一般社団法人中小企業産学官連携センター（JCARPS）監事などを併任。著書に『地域とイノベーションの経営学～アジア・欧州のケース分析～』（桜美林大学ビジネス科学研究所地域イノベーション研究グループ編：中央経済社）、『21世紀中小企業のネットワーク組織』（関智宏・中山健編著：同友館）など。



※本稿は全国中小企業団体中央会発行「中小企業と組合」より出典。文中に記してある図表番号や事例番号は『中小企業白書（2026年版）』に掲載されているものであり、本稿ではこれらの掲載は割愛したので、関心のある図表や事例、コラムに関しては、直接、『中小企業白書（2026年版）』（https://www.chusho.meti.go.jp/pamflet/hakusyo/2026/PDF/chusho.html）での確認をお願いしたい。

前編では、2025年度の中小企業の動向を確認したうえで、中小企業白書が示す「稼ぐ力」とは何か、そして中小企業が「稼ぐ力」を高めるために必要な取組について事例を交えながら述べてきた。後編では引き続き、「稼ぐ力」を高めるための取組等について述べていきたいと思う。

1. 労働投入量を最適化する取組

（『白書』第２部第２章）

「稼ぐ力」のもう一つの柱は、労働投入量の最適化である。『白書』第２部第２章第２節では、2015年から2024年の10年間で付加価値額が増えた企業を、付加価値額の変化率と従業員数の変化率を用いて①効率的成長型、②効率化型、③非効率的成長型の３つの領域に類型化して分析している（図１）。

この分析によれば、分析期間の前半（2015～2019年）に「非効率的成長型」に位置していた企業のうち、約５割が全期間を通じて「効率的成長型」や「効率化型」に移動し、労働生産性を向上させており、こうした類型間の移動（生産性向上）を実現した企業の背景には、「省力化投資」と「AIやIT ツールの活用」の２つの取組が大きく寄与していることが示唆されている。この類型化は、単に従業員を増やして仕事量を増やすのではなく、「付加価値の伸び」が「労働投入量の伸び」を上回る経営への転換が重要であることを示している。

この点で注目されるのが、岡田研磨（株）（石川県金沢市）の生成AI活用の事例である。営業部門などで要約、翻訳、情報整理といった業務に生成AIを活用することにより、従業員がより本質的な提案活動や顧客対応に時間を振り向けられるようになる。生成AIの導入は、単なる流行への対応ではなく、限られた人手の中で知的生産性を高めるための手段として理解すべきであろう（『白書』事例２－２－14）

2. 人材確保・活用をどう考えるか

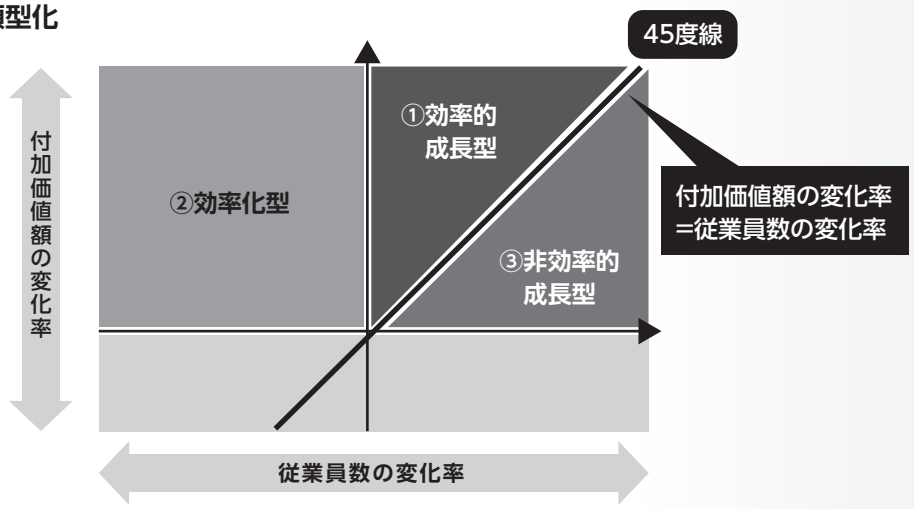
（『白書』第２部第３章）

『白書』第２部第３章では、人材確保と活用が大きな論点となっている。ここで示されているのは、採用市場の厳しさを前提にしつつ、賃金水準だけではなく、組織のあり方、働きやすさ、育成、配置、外部人材の活用を含めた総合的な人材戦略が必要だということである。

介護事業を主力事業とする（株）たまゆら（長野県飯田市）の事例は、この点をよく示している。職員の約８割を女性が占め、結婚や育児等による優秀な人材の離職防止が急務であったが、対策として、事業所内に安価な託児所や休日学童保育を開設したほか、１日３～７時間の短時間勤務制度を整備し、復職しやすい環境を構築した。さらに、全室に見守りカメラを導入する省力化投資を行い、夜勤の巡回負担軽減と利用者の安全性向上を両立させた。その結果、2005年に36.7％だった離職率は2025年には11.4％まで大幅に低下。近年は出産・育児を理由とした退職は発生しておらず、高い定着率により介護業界の人手不足という課題を乗り越えた、という事例

図1　労働生産性変化の類型化

労働生産性変化の類型化



領域	従業員数の変化率	付加価値額の変化率	労働生産性
①効率的成長型	上昇	上昇	**向上**
②効率化型	低下	上昇	**向上**
③非効率的成長型	上昇	上昇	**低下**

資料：(株) 帝国データバンク「令和7年度中小企業の経営課題と事業活動に関する調査」
出典：『白書』第2-2-82図

である（『白書』事例２-３-２）。介護分野はとりわけ人手不足が深刻であるが、そこで必要なのは「人が足りない」という嘆きにとどまらず、業務分担の見直し、職場環境の改善、定着支援、教育訓練などを組み合わせて働き続けられる環境をつくることである。人材確保は採用数の問題であると同時に、離職を減らし、能力を引き出す組織づくりの問題でもある。

さらに、副業・兼業人材や専門人材、外国人材の活用も、中小企業にとって有力な選択肢になっている。すべての能力を自社内部だけで抱え込むのではなく、必要な知見を外部から取り入れながら、新規事業や販路開拓、デジタル化を進めていくことができる。中小企業にとって「人材活用」とは、正社員採用一本槍ではなく、自社に不足している機能をどう補うかという広い視野で考えるべき課題なのである（『白書』第２-３-13図）。

3.「金利のある時代」の『稼ぐ力』獲得に向けて ～まとめに代えて～

円安、物価高に加えて、30年ぶりの「金利のある世界」が到来している現代において、中小企業にとっては「現状維持は最大のリスク」であり、『稼ぐ力』を高めて「強い中小企業」へと転換していくことが求められている。そのためには付加価値の向上とともに、人材の適切な投入と活用が求められる。本稿のまとめに代えて、以下３点を指摘しておきたい。

（1）「経営リテラシー」を高める

今回の『白書』の特徴の一つは、小規模事業者を含めた「経営リテラシー」に強い関心を寄せている点である。財務・会計、組織・人材、業務運営、事業戦略といった基礎的な経営リテラシーが高い事業者ほど、価格転嫁や採用、経営改善においてより良い成果を上げやすいことが示されている。「風船会計」という独自の手法で全従業員に会計教育を実施した松本興産（株）（『白書』事例２-２-５）や管理会計を導入し、RPAの活用により得意先別・輸送ルート別の利益率をリアルタイムで把握できる体制を構築したカホク運送（株）（『白書』事例２-２-８）など、『白書』には注目すべき事例が多数掲載されている。参考にされたい。

（2）企業間連携による相互補完

もっとも、とりわけ小規模事業者にとっては、こうしたリテラシーをすべて自社単独で高めることには限界がある。そこで重要になるのが、企業間連携である。『白

書』は、企業間連携を単なる受発注関係ではなく、知識・人材・販路・機能の補完関係として捉えている。個社では難しい販路開拓やDX 対応、人材育成、設備利用なども、連携によって実現可能になる場合がある。例えば、汎用バリ取りロボットを開発した静岡県浜松市の協業グループは興味深い。将来の需要先細りに危機感を持つ企業、自動化技術を持つ企業、現場の課題を持つ企業が出会い、共同でバリ取りロボット「バリトリガー」を開発した事例である。大学との共同研究も行い、新事業の創出や労働生産性の向上、さらには若者や女性の採用実績改善といった成果を上げている（『白書』事例２-２-４）。

（３）組合の役割はますます重要になる？

以上の点から考えると、組合の役割はむしろこれから大きくなるのではないだろうか。従来の共同購買や共同受注だけでなく、共同での人材育成、DX ノウハウの共有、専門人材の共同活用、取引適正化への対応、さらには成長投資に関する情報共有など、組合が果たしうる機能は広がっている。個社単独では対応困難な課題が増える時代だからこそ、組合や地域ネットワークの意義を改めて見直す必要がある。政府も全国中小企業団体中央会等を通じて、組合の設立指導、運営指導及び経営改善等に取り組むとともに、中小企業が単独では解決することが難しい課題を解決するために中小企業組合等が行う販路開拓等の事業に対する支援を実施している。

以上みてきたように、『白書』は、人手不足と賃上げ圧力が同時に進むなかで、中小企業に「稼ぐ力」の強化を求めている。その核心は、第一に、賃上げや人手不足を単なる負担ではなく、付加価値創出のあり方を問い直す契機として捉えること、第二に、価格転嫁、高付加価値化、投資、AI 活用・デジタル化、人材戦略を個別施策としてではなく一体の経営課題として進めること、第三に、個社の限界を補う企業間連携や組合の役割を重視することにあると考えられる。

『白書』が述べているように、「現状維持は最大のリスク」である。だとすれば、中小企業に求められるのは、守りの延長線上で耐えしのぐことではなく、自らの強みを見直し、付加価値をどう生み出すかを考え直し、限られた人材で成果を上げる経営へと踏み出していくことである。『白書』は、そのための方向性を具体的な図表や事例を交えて示した文書として読むべきであろう。

＜おわり＞

プロ人材採用で「攻めの経営」へ



企業の成長戦略実現（ＤＸ推進含む）のため、新たな人材採用や副業・兼業人材を検討している方はお気軽にご相談ください。

相談無料

平成27年拠点開設後
人材マッチング実績1,100名超

ホームページ

公益財団法人かがわ産業支援財団　香川県プロフェッショナル人材戦略拠点
高松市林町 2217-15　香川産業頭脳化センタービル 1 階　☎087-867-3520

専務のつぶやき

「専務のつぶやき」

～県産ワインを試飲して思う～

Vol.1

まず、10月16日に亡くなられた当中央会の古川会長に心から哀悼の意を表したい。今も瞼を閉じれば会長の笑顔が目に浮かぶ。多くの役職を歴任されやっと肩の荷を降ろされていることだろう。ご冥福を心からお祈りします。

さて、今回から思いつくままに私のコラムを始めたい。不定期の掲載となるがご容赦願いたい。先日、かがわ産業支援財団が主催し、当中央会も共催する食品商談会に出席した。多くのセラーが出展する中、今回はワインの試飲をさせていただいた2社を紹介する。

まず、小豆島初のワイナリー「224ワイナリー」では、同社の看板商品であるスパークリングワイン「小豆（アズ）シャン2025」を試飲した。デラウエアを瓶内二次発酵させたもので、芳醇な香りと軽い炭酸の刺激が食前酒には持ってこいの逸品である。風光明媚な小豆島の風景を思い浮かべながらいただいた。

次に、東かがわ市の「Lucaho Farm」の完全無農薬ブルーベリー100%ワインをいただいた。720㎖ボトル1本に、約1㎏のブルーベリーが使われているとのことで、健康志向の小生にとっては非常にありがたい。代表の森本さんとは、私が前職で農業関係の部署にいたため、親しくさせていただいている。

「224ワイナリー」ではワインの販売のみにとどまらず、ワイナリーと農園を巡るツアーを企画されたり、「Lucaho Farm」ではワインを市のふるさと納税の返礼品とするなど、いずれも地域振興に積極的に取り組まれており、我々も消費することで、こうした方々の活動を後押ししていきたいと思った次第である。



▲「224ワイナリー」公式HP

▲AZUシャン2025（224ワイナリー）

@LUCAHO_FARM

▲「Lucaho Farm」公式Instagram



▲ブルーベリーワイン「Sarahの軌跡」（Lucaho Farm）

（中央会専務理事　桑原 仁）

BOOK RANKING 県内ベストセラー

10月総合ランキング

順位	書　名	著　者	出版社／定価
1	永遠の記憶	東野圭吾	文藝春秋／2,310円
2	パンどろぼうとさすらいラーメン	柴田ケイコ	KADOKAWA／1,650円
3	復活超麺通団２ 麺がすごい新時代のさぬきうどんお笑い探訪記	田尾和俊	西日本出版社／1,650円
4	80代になるとたいていボケるか死ぬ。70代は神様から与えられた特別な時間	林真理子	幻冬舎／1,034円
5	ゲッターズ飯田の五星三心占い 銀のイルカ座 2027	ゲッターズ飯田	朝日新聞出版／1,430円

香川県書店商業組合調べ

商工中金だより

お客さまのライフステージごとの経営課題に着目し、特に商工中金として事業性評価能力を向上し、積極的に強化していく3つの分野（カテゴリーS・E・T）を「差別化分野」と位置付けました。お客さまの企業価値向上とともに、商工中金自身の長期的な収益基盤拡大や適切なリスクテイクを通じた持続的成長のため、今後、積極的に対応力向上を図っていく分野です。

Startup（スタートアップ支援）

スタートアップ特有の課題を踏まえた一気通貫のサポート	▶ファイナンスを中心とする適切なリスクテイク ▶メザニンファイナンス、外部アライアンスの活用 ▶ビジネスマッチングを通じたセールスサポートの強化

Esg（サステナブル経営支援）

“SPEED”の視点*を活用した事業性評価やお客さま支援を推進	▶CO2排出量削減コンサルティング等、サービス拡充 ▶従業員エンゲージメント向上、BCP策定支援等 ▶中小企業組合、関係会社等との連携

*商工中金が独自に定めた、組織・職員のサステナビリティに対する取組みの基本的な視点。
SPEED･･･Sustainability、Productivity、Empathy、Ecology、Digitalの頭文字

TurnAround（事業再生支援）

専門性向上と対応力の底上げにより、事業再生のトップブランドを構築	▶経営危機の未然防止と危機状態からの脱却支援 ▶多様なキャリアを持つ専門チームによる高度な支援 ▶人的資本の充実に向けたサポート強化

〈お客さまライフステージ〉



本業支援　**事業性評価を起点とした本業支援**
○ビジネスマッチング　○海外展開支援　○事業承継　○M&A　等

金融支援　**お客さま支援の基本となる金融支援**
○資金繰り対策融資　○セーフティネット機能の発揮　○財務構築改革支援
○成長投資支援　等

なお、詳細につきましては、商工中金高松支店までお問い合わせください。
【お問い合わせ先】
株式会社商工組合中央金庫
高松支店
〒760-0052　高松市瓦町 1-3-8
TEL.087-821-6145
FAX.087-851-6074

日本政策金融公庫だより

地域経済の産業活動の維持・発展のために、事業の譲渡、株式の譲渡、合併などにより経済的または社会的に有用な事業や企業を承継・集約する中小企業者および事業を承継・集約される中小企業者の資金調達の円滑化を支援します。
詳しくは、支店の窓口までお問い合わせください。

○事業承継・集約・活性化支援資金の概要

ご利用いただける方	1　中期的な事業承継を計画し、現経営者が後継者（候補者を含みます。）と共に事業承継計画を策定している方 2　安定的な経営権の確保等により、事業の承継・集約を行う方および当該事業者から事業を承継・集約される方 3　中小企業における経営の承継の円滑化に関する法律（経営承継円滑化法）第12条第1項第1号の規定に基づき認定を受けた中小企業者（同項第1号イに該当する方に限ります。）の代表者、同法第12条第1項第2号の規定に基づき認定を受けた個人である中小企業者または同法第12条第1項第3号の規定に基づき認定を受けた事業を営んでいない個人の方 4　事業承継に際して経営者個人保証の免除等を取引金融機関に申し入れたことを契機に取引金融機関からの資金調達が困難になっている方であって、公庫が融資に際して経営者個人保証を免除する方 5　事業の承継・集約を契機に、新たに第二創業（経営多角化、事業転換、新市場進出）を図る方（取組後、おおむね5年以内の方を含む。）、新たな取組を図る方（取組後、おおむね5年以内の方を含む。）又はPMIの取組を図る方	
お使いみち	「ご利用いただける方」の1に当てはまる方が、事業承継計画を実施するために必要な設備資金および運転資金　外	
融資限度額（いずれも別枠）	国民生活事業	7,200万円
	中小企業事業	14億4千万円
ご返済期間（うち据置期間）	設備資金	20年以内<うち据置期間5年以内>
	運転資金	10年以内<うち据置期間5年以内>
利率（年）	国民生活事業	基準利率、特別利率A、特別利率B
	中小企業事業	基準利率、特別利率①、特別利率②
担保	お客さまのご希望を伺いながらご相談させていただきます。	

〈支店窓口〉 **株式会社 日本政策金融公庫　高松支店**
URL：http://www.jfc.go.jp
〒760-0023 高松市寿町 2-2-7 いちご高松ビル 2・3階

国民生活事業（2階）　Tel.0570-085-298　Fax.087-822-9274
中小企業事業（3階）　Tel.087-851-9141　Fax.087-822-1423
農林水産事業（3階）　Tel.087-851-2880　Fax.087-822-7350

情報連絡員レポート

AI･半導体関連需要が堅調なことや大型連休による効果もあり売上は改善した。しかし、原材料価格は高止まりや最低賃金引き上げによる経営への悪影響も懸念され景況感は悪化した。

2026年9月

製造業	食料品	●令和8年10月期の輸入小麦政府売渡価格は、従来からの改定ルールに基づき12.0%の引上げとなった。小麦の国際相場の上昇や円安に加え、中東情勢を背景とした海上輸送運賃の高騰により、3年半ぶりに7万円台となった。(製粉製麺) ●今年も食品商談会(公益財団法人かがわ産業支援財団主催)に参加した。例年同様の会社に加え、新規商談相手も参加していたので、今後は新規企業の販路開拓に期待したい。10月からの値上げの交渉に入っているようだが、昨年までは大手が値上げしたのを見計らい約1／2の値上げ率だったが、今年は大手とほぼ同率の値上げをしている。消費者の買い控えが懸念される。(味噌) ●日本冷凍食品協会による7月の冷凍食品生産数量は昨対100.8%となった。カテゴリー別にはフライ揚げ物類106.6%、フライ類以外の調理食品100.6%、菓子類96.3%となり、菓子類のみ前年を下回った。業態別では市販用が101.9%、業務用が98.9%という結果となった。帝国データバンクによる9月の飲食料品の値上げは4,923品であり、今年最大の値上げラッシュとなっている。また、値上げ率は月平均11%となっている。来年4月からの消費減税に対して、外食業界を中心にテイクアウトへの対策が急ピッチで行われている。(冷凍食品) ●原材料の値上げ等で収益減となった。(パン)
	繊維工業	●メーカーにとっては冬物の生産と出荷がピークとなる9月であった。受注の停滞、製品ニーズの変化に苦慮しつつ、ファッション･防寒用手袋の国内の市場縮小は加速する一方で、海外への進出が残された唯一の打開策かもしれない。今後は海外進出へ向けた動向を見据えて情報収集に注力していく。(手袋)
	木材･木製品	●小売としては、家具メーカー各社の値上げは落ち着きつつあるが、物価高の影響で販売は芳しくない状況が続いている。製造としては、ロット受注は激減しており、在庫生産は縮小。この業況はしばらく続くと予測している。取引先の小売店からは、コスパの良い家具の開発を要請されることもある。県産木利活用の家具作りについては、オーダーメイドということもあり受注はさほど減少していないが、10月からの食品類の値上げによる家具への支出控えも想定されるので、状況を注視したい。(家具) ●外材･国産材ともに需要が減少しており、製品市場でも入荷量が減っている。原木の出材量の減少、製造メーカーの人手不足等も関係しているようだが、希望する製品が入荷しにくい状況である。(製材) ●様々な助成金等を利用し、新築住宅建築に着手する施主もあるが、規模的には物価高騰や住宅建築における木材使用の割合減少などが続いているため、木材の需要量は減少し、業況は厳しい状況が続いている。(木材)
	印　刷	●９月決算で、売上は前期より若干伸びたが利益は減益となる予定。来期に向けて、より価格改定の交渉を続けながらコスト削減を目指し、利益を確保していかなければならない。
	窯業･土石製品	●近年、酷暑の時期に受注が停滞し、涼しくなると好転するパターンとなっていたが、今年は全く動きがない。仕事が無いという話も聞こえてきている。先行きが心配である。(石材加工)
	鉄鋼･金属製品	●9月に関しては全体的に受注は好調で売上も増えていたようである。ただ、一部の企業のみが好調でほとんどのお客さんはあまりよくない。今後は良いところも悪くなりそうな雰囲気である。(鉄鋼) ●県内鉄骨見積は少ない状況が続いているが、工事量は年内までは一定程度は確保できている。しかし、来年度以降は不透明である。材料値上がりや受注価格の下落など課題も多い。(建設用金属)
	輸送用機器	●前月と同じく業況に変化はない。人員も仕事量も大きな変化はなく、低調に推移している。(造船)
	その他	●伝統的工芸品産業は需要の低迷、後継者不足、原材料･道具の確保難など課題が多く資材価格の高騰で大きな打撃となり、零細な事業者を中心とした伝統的工芸品産業はかなり苦境に立たされている。インバウンドも落ちつき県内の小売りも不変である。(漆器) ●全国の企業は業績がよさそうな報道があるが本県の業績は良くない。寝具全体の消費量が減っていることに対し、今のところ解決策が見い出せていない。(綿寝具)
非製造業	卸売業	●天候異変の影響が大きい。(農薬)
	小売業	●県内で雨天が続いたため野菜の出荷が減り、価格の高騰が著しい。(青果物) ●ガソリン補助金についての追加情報はないため、大きな販売価格の変更はない様子。県外安売り業者による周辺地域SSへの収益圧迫の影響がある。(石油) ●9月中旬までは残暑が続き、エアコンの販売も好調に推移した。後半販売は落ち着いたが、2027年問題の影響で量販店間の販売競争が今後も続くことが予想される。地域の販売店は価格競争だけではなく設置工事やアフターサービスなどきめ細やかな顧客対応など、地域店ならではの強みを生かした取組みが重要になる。(電機)
	商店街	●シルバーウィークが今年は長い連休となり商店街も多くの人出で賑わった。連休中は県外、インバウンドの客も増えている様子で、お盆と同様の最高の通行量となった。合わせて、連休中の百貨店物産催事もここ数年のマンネリによる客足減少を打ち消すほどの盛況ぶりであり、更には商店街への回遊へとつなげてもらった。客の多くはイベントや催事、推し活など、体験型の消費に熱中しており、少々、日々の生活費を削ってもコト消費に大変意欲的と認識できる状況である。天候不順の日も多かったが予想していた気温より低く推移し、秋の訪れを感じさせる日もあったことから、秋物関連商品への関心や需要が高まっており、消費には追い風となっている。携帯キャリア各社から新型機種の発表が相次いでいるが、物価高騰や半導体不足の流れ、トレンドや多機能化により、今年は特に機種の高額化が進んでおり、白物家電等より大幅に高額となる機種も目立つようになってきた。これらの購入や通信費負担は、若中年層を中心に、やがて家計や消費バランスに長期に影響を及ぼし、物販の消費を萎縮させるものと思われ、懸念している。中央公園のリニューアル整備が進み、この10月にカフェエリアがオープンの運びである。中心市街地の新たな話題であり、人の流れにも新鮮さが出るものと期待している。高額品需要（時計、宝飾、衣類、雑貨、美術品等）はアイテムやブランドが絞られてはいるが、相変わらず好調を維持している。(高松市①)

9月の県内景況は、前年同月と比べて売上高DI値は－25．0ポイントで前月調査の－27．1ポイントから2．1ポイントの改善、収益DI値は－41．7ポイントで前月調査と同値、景況DI値は－39．6ポイントで前月調査の－37．5ポイントから2．1ポイントの悪化となった。

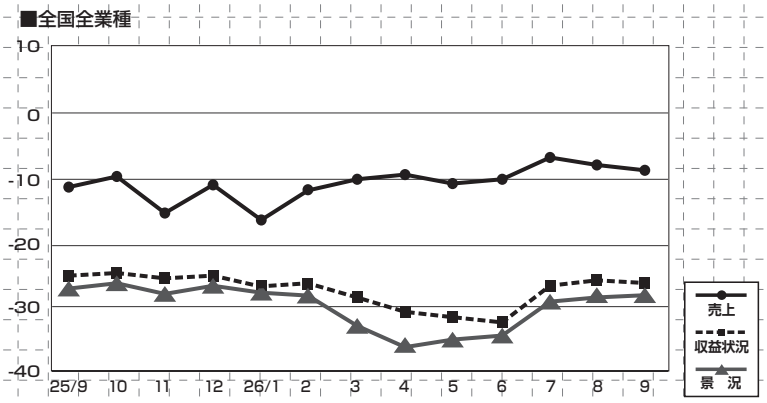
非製造業	商店街	●初旬は雨や曇りで湿度が高く、夏休みも終わったからか商店街の人流も減ったように思われ、飲食関係者から愚痴が聞こえてくることもあったが、中旬頃から商店街にインバウンド客が増え、徐々に賑わいが戻り、下旬には昨対増の人通りになったように思う。（高松市②） ●物価上昇のニュースが影響してか、家計を引きしめているように感じる。景気に関してのうしろ向きの情報は、商売人にとって、常にマイナスに傾くので大変になってくると感じた。（丸亀市①） ●商店街の近くに新市民会館「シアターマド」が9月6日に開館した。人気の公演・イベントが立て続けに行われていて、丸亀駅から歩いて商店街を通行する人も目立って増えている。シルバーウィークの観光客も多かった。飲食店やホテル・お菓子などを中心にした土産品の取り扱い店などは盛況を呈し、夜の飲食店では予約なしには入れないところが多々発生した。一方で物販店は不調で、高齢や健康上の理由で廃業した店が4軒出るなど「商店街のなかでの二極化」を感じた。（丸亀市②）
	サービス業	●活気に乏しい、ネガティブな話題の多い商店街の中で、9月に半月かけて店内を改装し、店舗エアコンまで入れ替えた小売り業者があった。聞けば「今となっては、新規客を獲得する人的努力より多少コストは掛っても良い環境を整える事で既存の顧客に安らいで楽しんで頂ける場を提供する。その結果、口コミで顧客を増やしたい」との話である。（観音寺市） ●近年、美容所のスタッフではなく、自分の屋号で独立して活動するフリーランスが出てきており、「シェアサロン」と呼ばれる全席をフリーランスへの貸出用として設計・運営されている美容所や、「面貸し」と呼ばれる空き席を借りて、集客も会計も自分で行うものが香川県でも出てきているが、収入面で固定客がいない状態では不安定となりやすく、社会保険や税務面での手続きも自己責任となり、色々な面での問題点が起きてきている。（美容）
	建設業	●資材価格の上昇、現物管理者及び作業員の人手不足、週休2日制導入により受注能力が低下し、収益状況が悪化している。（建築） ●物価高が長期化しており、落ち着く気配が見出せない。組合運営においても、共同購入をしている資材の利用数量低下傾向である。原因として、価格高騰による二次製品への移行等も考えられる。組合としては、共同購入に係る収入が、財源の柱の一つであり、組合運営において大きな影響がある。また、人材確保の観点では、来春の入職内定者を決定した所もあるが、ほとんどが応募自体が無い状態が続いている。（総合建設）
	運輸業	●令和8年3月16日に小豆郡及び直島町を除く香川県全域において13.05%の運賃改定がなされた。令和8年8月の輸送実績は、対前年同月比で営業収入119.3%、輸送人員は106.4%となった。（タクシー） ●令和8年8月分高速道路通行料金利用額の対前年同月比は、3.4%増となり、対前月比では13.7%減となった。また、8月分利用車両数の対前年同月比は、5.1%増となった。（トラック）

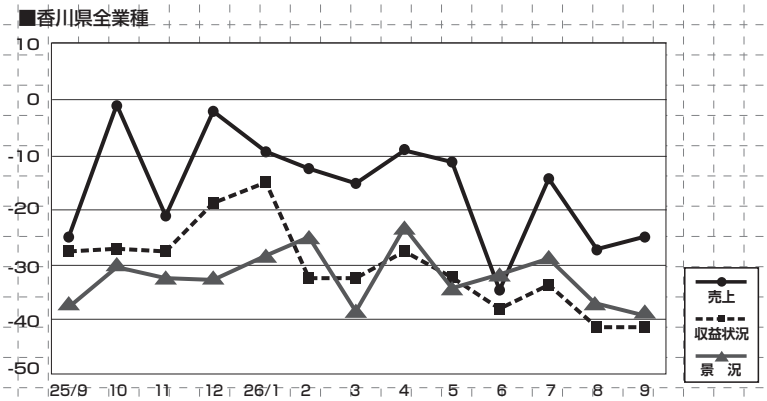
香川県内の業種別DI値の変化（対前年同月比）

		売上高	収益状況	業界の景況
製造業	食料品	☀☁	☁	☁
	繊維工業	☂	☂	☂
	木材・木製品	☂	☂	☂
	印刷	☁	☂	☂
	窯業・土石製品	☂	☂	☂
	鉄鋼・金属製品	☀	☂	☂
	輸送用機器	☀	☁	☁
	その他	☂☁	☂☁	☂
非製造業	卸売業	☂	☁	☂
	小売業	☂	☂	☂
	商店街	☂☁	☂	☂
	サービス業	☂☁	☂	☂
	建設業	☂	☂	☂
	運輸業	☀	☀	☁
	その他	☂	☂	☂

※集計結果の詳細は、本会ホームページ上でご覧になれます。
http://www.chuokai-kagawa.or.jp/

DI値の推移（対前年同月比）





65歳で再雇用が
終わる社員から
もう少し働きたいと相談があった。
今までの経験を活かせる
再就職先はないかな？

一時的に社員の
仕事がなくなってしまう。
そんな時どうすれば
いいの？



採用って難しい。
当社に合う人を紹介
してくれたら
助かるのに。

雇用の問題
お悩み解決のための サポートをします！



ハラスメント防止など
セミナーの必要性は
感じているが、
なかなか手が回らない。

他社に出向して
広い視野を持ってもらい、
当社の業務改善に
つなげたい。



早期退職を
募らなくてはいけなくなった。
従業員の次の就職先を
見つけたい。

安心のサポート



そうだ
相談してみよう



産業雇用安定センターとは？

1987年（昭和62年）労働省（当時）、日経連、産業団体などが協力して、
「失業なき労働移動」を支援する公的機関として設立。
以来30余年にわたり、再就職・出向などによる企業間の労働移動をサポートしています。



全国の**労働局・ハローワーク**と
連携



全国
47都道府県に
事務所を設置



相談・紹介・
仲介・斡旋の
費用は**無料**



設立以来、
26万人の
再就職・出向の
支援実績



1人の求職者に
一人の
コンサルタントが
マンツーマンで
サポート

お問い合わせ先

公益財団法人 産業雇用安定センター（ジョブ産雇） 香川事務所

〒760-0054 高松市常磐町1丁目3番地1号 瓦町FLAG 9階
TEL 087-802-6355 FAX 087-802-6357

ご利用時間 9:00～17:00（土・日・祝日を除く）

https://www.sangyokoyo.or.jp 産業雇用 検索

経営者・役員・従業員とそのご家族の安心の保障を準備するために中央会の共済制度をご活用ください。

BESTパートナー
大樹生命

従業員のための退職金準備に
特定退職金共済制度

従業員さまの定着が図られ、
安定した退職金準備が
できる共済制度です。

特定退職金共済制度 引受保険会社
大樹生命保険株式会社

経営者・従業員のための万一の保障
団体扱生命保険

団体扱＊(月払)の場合、
一般扱(口座振替扱月払等)で
ご契約いただくよりも、
保険料が割安になります！

オーナーズプラン
経営者の
各種リスクマネジメントのために

パートナーズプラン
役員・従業員の皆さまの
保障準備をサポート

業務上の災害への備えに
業務災害補償保険

事業活動にかかわる
従業員さまのケガなどのリスクに
対してお役に立つ保険です。

業務災害補償保険 引受保険会社
三井住友海上火災保険株式会社
業務災害補償保険 取扱代理店
大樹生命保険株式会社



＊団体扱とは、香川県中小企業団体中央会が団体扱としてお申し込みいただいた各保険契約の保険料を取りまとめ、一括して当社へ払い込む取り扱いのことです。
＊一部対象とならない商品・契約がございますので、詳細は下記までお問い合わせください。
＊詳しくは、該当の「商品パンフレット」をご覧ください。ご検討にあたっては、「設計書(契約概要)」「特に重要な事項のご説明(注意喚起情報)」「ご契約のしおり - 約款」および香川県中小企業団体中央会の「退職金共済規程(規約・規則)」等を必ずご覧ください。

大樹生命保険株式会社は三井住友海上火災保険株式会社の代理店・扱者として損害保険代理店委託契約を締結しております。

【お問い合わせ】

大樹生命保険株式会社 東四国支社

〒760-0026 香川県高松市磨屋町 2-8　あなぶきセントラルビル６F
TEL:087-851-3531

●あなたの BEST パートナー

B-2026-1014(2026.4)(損保)B-2026-105(2026.4)使用期限 2027.3.31　大樹 -KB-2025-821

生命を守るコンクリートを試験します!

香川県生コンクリート工業組合 技術試験センター

〒760-0002　高松市茜町28番40号　TEL:087-812-0806 FAX:087-812-0857

【試験項目】

コンクリートの圧縮強度試験･曲げ強度試験,コンクリートの静弾性係数試験

コンクリートの長さ変化試験,硬化コンクリート中に含まれる塩化物イオンの試験

その他,コンクリートに係る試験（骨材,セメント,水等の各種試験）を行っています。

JU香川　香川県中古自動車販売商工組合

JU香川とは全国10,000社の中古車販売店が加盟する全国組織の香川県支所です。



『JUメンバーショップは
中古車選びの安心マーク』

JU香川　検索

https://www.ju-kagawa.com

香川県中古自動車販売商工組合

〒761-8013 高松市香西東町278-1 TEL (087) 881-8831 FAX (087) 881-8832

最もよろこばれる贈り物は

やっぱり!
ギフトカードに決まりダネ!!

お中元、お歳暮の贈り物に　冠婚葬祭の贈り物、誕生日プレゼントに

ゴルフのコンペの賞品・景品に

ギフトカード（商品券）のお買い求めは…たかせん・コープかがわ全店舗にて

たかせんグループ　TEL.087-851-0051



たかせんテレコムドコモショップ

お近くのお店へお気軽にどうぞ!



たかせんテレコムホームページ
http://www.takasentelecom.co.jp

高松食肉事業協同組合

代表理事　二川　隆一

〒761-8031 高松市郷東町587-197
TEL 087-832-8880　FAX 087-832-8070

株式会社フタガワフーズ
株式会社七星食品
有限会社上野精肉店
株式会社観光精肉
株式会社カワイ
川原精肉店
株式会社日露本店
株式会社フジ
有限会社壽屋
株式会社山食
株式会社ササハラ
玉木食品株式会社
天野精肉店
伊藤ハム米久ホールディングス(株)
北谷精肉店
有限会社肉のキミズ
有限会社東原商店
三ツ輪精肉店
株式会社クリエイティヴ野上
有限会社花園精肉
有限会社鬼無精肉センター
有限会社肉の山本
有限会社高原精肉店
香川県農業協同組合
西日本フード株式会社
有限会社松屋
株式会社森山商店
香川県肉牛出荷株式会社

西日本自動車共済協同組合



西日本自動車共済協同組合　香川県支部

〒760-0022　高松市西内町 4-6 神原ビル２F　TEL 087-822-6309　FAX 087-822-6505

香川県室内装飾事業協同組合

理事長 藤井　武志

高松市上福岡町758-8　TEL 087-862-5598　FAX 087-861-4901
URL https://www.kasoukyo.com

営業種目　栗石、割石、庭石、割コッパ、土砂

庵治石開発協同組合

代表理事　三好康治　他組合員一同

香川県高松市庵治町6391番地176　ＴＥＬ(087)871－2384
ＦＡＸ(087)871－2380

香川県ホテル旅館生活衛生同業組合

理事長 三矢昌洋　他組合員一同

〒760-0021 高松市西の丸町10-15 西の丸ビル3F　TEL 087-851-2661　FAX 087-851-2662

川重坂出事業協同組合

理事長 神原　満　他組合員一同

事務所　〒762-0062 坂出市川崎町1番地　TEL.0877-46-8060 FAX.0877-44-2859

社会資本整備のために　尽くす香川の砕石業界

香川県砕石事業協同組合

理事長　辻村　啓一　他組合員一同

高松市栗林町1丁目12-1　TEL（087）831-1827

香川県農機具商工業協同組合

代表理事　真鍋　道雄　他 役職員一同

〒760-0031　高松市北浜町8番12号

TEL.（087）821-8731　FAX.（087）821-8730

香川県石油商業組合
香川県総合エネルギー協同組合

理事長　国東 宣之

高松市天神前10-5　高松セントラル・スカイビルディング8F　TEL.087-833-9665

国土交通省認可　自総230号

赤帽香川県軽自動車運送協同組合



あかぼう

代表理事　若葉 精志

高松市国分寺町柏原336番地1　TEL.087-875-1919　● http://kagawa.akabou.jp

官公需適格組合証明組合

香川エルピーガスクリーン協同組合

●代表理事　三好　浩之　　●専務理事　井上　正文

取扱業務:プロパンガス、各種ガス器具、ガス配管設備販売

事務所:〒760-0079 高松市松縄町1132番地17　TEL.087-865-0728　FAX.087-865-0748

外国人実習生受入れ制度事業・共同精算事業などいつでもご相談下さい

詳しくはホームページまで

ハイウェイサービス四国 協同組合

代表理事　国東　照生

高松市藤塚町2丁目11-20　TEL（087）863-0606　FAX（087）863-0799

●ホームページ　http://www.highwayshikoku.jp/　●E-mail highway@mail.netwave.or.jp

協同組合庵治石振興会

代表理事　上野 武志

〒761-0130 香川県高松市庵治町230番地1
TEL（087）871-4170　FAX（087）871-4110
E-mail:sinkokai@helen.ocn.ne.jp

香川県書店商業組合

代表理事　宮脇　範次

〒760-0064　高松市朝日新町16番14号
TEL.087-821-2216　FAX.087-821-2205

全国建設業協同組合連合会会員

中讃建設業協同組合

代表理事 横田昌宏　副理事長 岩崎泰光

善通寺市与北町189番地　TEL（0877）62-1577



国際ビジネス日本語学校
International Business
Japanese Language School

国際ビジネス日本語学校

International Business
Japanese Language School

Address：〒761-8054
香川県高松市東ハゼ町689番地1

TEL：087-802-8922
FAX：087-802-8923
EMAIL：ototake.k@kokusai-bjls.jp
HP：//https://kokusai-bjls.jp

@NIHONGOKOSHUCENTER

国際ビジネス協同組合

代表理事　乙武香織　外組合員一同

【高松本社】
〒760-0080 香川県高松市木太町5109番地3
ダイアパレス木太三番館103
TEL：087-899-5640 FAX：087-899-5641
EMAIL：kokusaikumiai2015@yahoo.co.jp
【静岡支部】静岡県焼津市中島847番地の4
【埼玉支部】埼玉県熊谷市石原3-7
【兵庫支部】兵庫県加西市北条町北条748-5

会員の皆様へ、団体割引制度があります！

西日本自動車共済（経済産業局認可組合）の自動車共済です！

自動車保険で お困りはありませんか？

西日本自動車共済に相談してみませんか？

相談無料



★団体割引 **20**％が適用できます！

★他損保からの乗り換えも簡単です！

★割引の対象となる方は…

①【会員の皆様】

②【会員企業の役員・従業員】

③【②の同居の親族】

④【②の別居の扶養親族】まで対象です！



詳しくは　087－851－3208　香川県火災共済協同組合まで、お気軽にお問合わせください！
または、　087－822－6309　西日本自動車共済協同組合　香川県支部まで

新築建物のお得な火災共済のご案内（築浅割引）



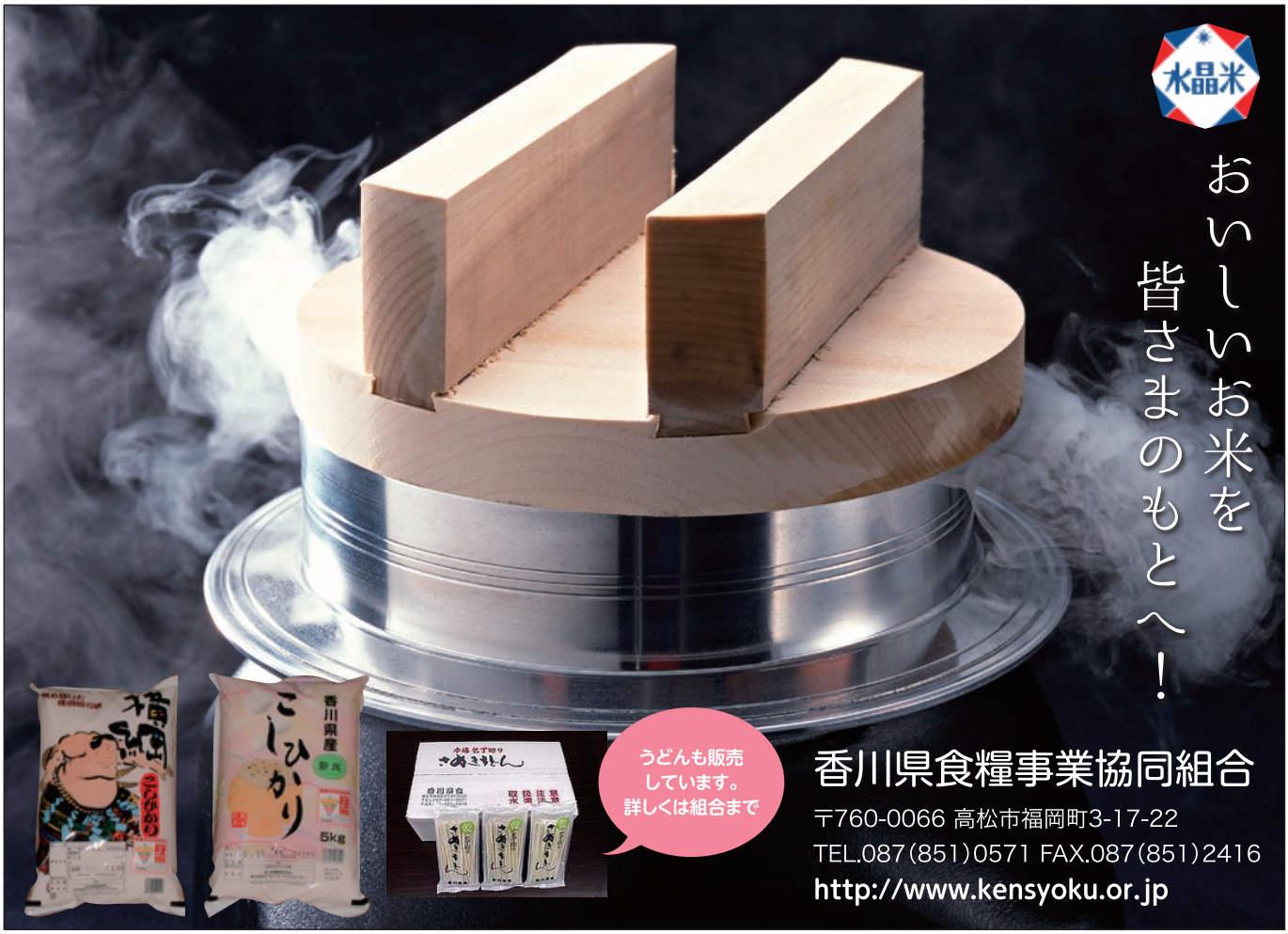
火災共済では新築の**住宅だけではなく、事務所・店舗・工場・倉庫等の建物すべてに築浅割引が適用になります。**

新築～築5年未満　**70%割引**

築5年以上～築10年未満　**60%割引**

築10年以上～築20年未満　**30%割引**

香川県火災共済協同組合　高松市福岡町2丁目2番2-501号　☎(087)851-3208



香川県食糧事業協同組合

〒760-0066 高松市福岡町3-17-22

TEL.087(851)0571 FAX.087(851)2416

http://www.kensyoku.or.jp



KAGAWA GUARANTEE
香川県信用保証協会

TEL：087-851-0062 https://www.kagawa-cgc.com



商工中金の
中小企業組合支援

個々の企業では解決できないさまざまな課題に、連携して対応する中小企業組合。商工中金は、1936年の設立以来、一貫して組合・組合員の価値向上に取り組んでいます。これまでも、これからも、商工中金は、組合運営のフォローや補助金等の情報提供、ご融資を通じて、組合が手がけるさまざまな共同事業の円滑な発展をサポートしていきます。

商工中金は、経営の総合支援パートナーへ。

高松支店 087(821)6145 〒760-0052 高松市瓦町1-3-8

人を思う。未来を思う。
商工中金